

深まりゆく秋 文化の秋

校長 藤井 和彦

二学期も後半に入り、暦の上ではもう冬、あたりの山々はいよいよ色濃く染まり、紅葉も今が見どころの今日この頃です。

去る十月十九日、本校では第34回公開教育研究会を行い、多くのご来賓、保護者、地域の方々に参加いただきました。

さらには十一月一日から七日までを「学校へいこう週間」として、保護者や地域の方々に午前中の時間帯に、児童の学習や活動の姿をご覧いただきました。

また、十月下旬からの読書週間の設定に合わせ、一日は広島県教育委員会生涯学習課主催の「東部地区地域ボランティア交流会」という、おもに読書ボランティアの方の勉強会にあたる行事もあり、この交流会参加の方約三十名を含め、この間多数の方が学校を訪れてくださいました。合わせてお礼申し上げます。大変ありがとうございました。

さて、「文化の秋」の締めくくりとして、十一月十九日（日）は本校の学習発表会の日です。生活科・総合的な学習の時間で学習してきた内容を劇にして発表します。また今年度も、全校合唱やトランペット鼓隊の演奏を聴いていただきます。

各学年ともに発表会へ向けて、配役、せりふの割り振りや読み合わせなど、本番へ向けて、だんだんと熱を帯びているところです。

ご来賓、保護者、地域の皆様、児童が練習の成果を精一杯発揮しますので、どうぞ、ゆっくりご覧になってください。よろしくお願いいたします。